

東桂小だより

平成29年5月26日(金)発行 NO.2 発行責任者 野木 忠一

学校教育具体目標

- ① 進んで学ぶ子ども
 - ② 思いやりのある子ども
 - ③ 健康でたくましい子ども
- * 知・徳・体の調和！
* 居心地のよい学校！

居心地のよい学校づくり進んでいます!

平成29年度がスタートし、2ヶ月が過ぎようとしています。各学級では、仕組み・基本的習慣・ルールづくりが進み、順調なスタートができたようです。また、遠足や林間学校などの行事で、よい経験・体験をすることができました。さらに、児童会活動や委員会活動で自分たちの学校を自分たちの力で良くしようとする活動が多く見られます。このような取組み・活動により、居心地のよい学校づくりが進んでいます。

今後も子どもたちにとって、この東桂小が居心地のよい学校になるよう子どもたちの参画も得て、教職員一同力を合わせて教育活動を推進していきます。保護者・地域の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

◇居心地のよい学校づくり◇ ～具体的な取組み～

1. 学級経営の充実(授業づくりと学級づくり)

- * 各学級では、3・7・30の法則で、仕組み・ルール・習慣が定着
(3は出会いの3日, 7は仕組み・ルール・習慣づくりの7日, 30は定着の30日)
- * 今後は、定着したことを土台に授業や行事を充実させます

2. 児童会活動の充実(縦割り班活動も)

- * 6年生があいさつ運動の中心となって全校をリードしてくれています
- * 縦割り班活動(縦割り遊び)で異年齢の交流が進みます
- * 自分たちの学校を良くしようという気持ちで委員会活動を頑張っています
- * 児童総会で今年度のテーマや重点活動が決められました



3. 基礎・基本の定着

- * 学習の基礎・基本の習得に努力しています(愛郷タイム・家庭学習等)
- * 生活習慣・学習規律の定着に取り組んでいます(よい授業の土台づくり)
- * 体力づくりに年間を通して取り組みます(体育・縄跳び・水泳の充実, 外遊び奨励)

全校朝礼～平和を考えよう～

今、世界に目を向けると、紛争や戦争が継続している国もあり、テロが勃発しているニュースがテレビでよく報道されています。

そこで、5月15日(月)の全校朝礼で、全校で平和について考えてみました。はじめ、山本美香さんの「これから戦場に向かいます」を朗読しました。そしてこの本の中に出てきた戦争ということを確認しました。「戦争とは、人と人が武器や兵器を持って争うこと」。次に平和について確認しました。「平和とは、戦争がなく、世の中が穏やかであること」。最後に、「日本は平和ですか?」との質問に対して、「平和である」と答えた児童は、約9割ぐらいでした。また、「この東桂小学校は平和ですか?」との質問に対して、「平和である」と答えた児童は、約9割でした。1割の児童は、平和ではないと答えています・・・



自然体験満喫



5年生が、5月18日（木）と19日（金）に一泊二日で林間学校に行ってきました。〔ゆずりはら青少年自然の里〕

林間学校は、子どもたちにとっては普段学校ではできない体験活動を自然の中で行う場となります。5年生になって実行委員会を中心に取組みを重ねてきました。担任の的確な指導・支援を受けて、素晴らしい事前の取組みを行いました。具体的には、目的やルール、結団式等の運営の分担、また、各係（班長・食事・キャンプファイヤー・保健）の仕事の内容を話し合い決めました。

そして、その取組みをもとに二日間がスタートしました。一日目は、雨の中で力を合わせて歩きに歩いたウォークラリー・世界に一つしかない自分だけの勾玉作り・夕食後のキャンプファイヤー（スタンツとフォークダンス）・怖さに負けないで歩き通したナイトハイク、自然の中での体験活動を満喫できたようです。二日目は、野外炊飯でカレーとフルーツポンチを作りました。火おこしは苦労しましたが美味しいカレーができたようです。最後にネイチャーゲームで林間学校を締めくくりました。

二日間寝食を共にし、同じ時間を一緒に過ごすことにより、級友との友情も深まったのではないかと思います。今後の小学校生活に今回の体験を生かしてほしいと思います。テーマにあるように、58人が真剣に考え、協力して、楽しく過ごし、成長できた林間学校でした。

～ S A T リポ ー ト ～

都留文科大学の学生が、学生アシスタント・ティーチャー（SAT）として、本校の教育の一翼を担ってくれています。SAT-Aは放課後の学習支援、SAT-BとCは授業中の生活学習支援の役割を中心に活動しているところです。子どもたちにとってみても、授業中に分からないところなどをそっと教えてもらうことができることは、とてもありがたいことです。また、SATの皆さんは子どもたちと年齢が近いので、長い休み時間や昼休みに校庭でサッカーをしたり楽しそうにコミュニケーションを図ったりする様子がよく見られます。ほのぼのとした光景です。

このような取組みができるのは、都留市に都留文科大学があるからだと思います。今後もSATの皆さんの若さで、爽やかな風を東桂小学校に吹かせてほしいと願います。